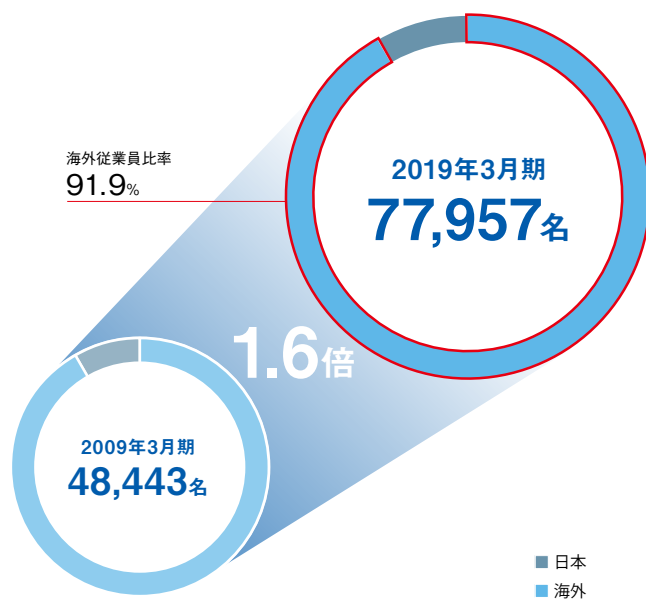


## 第3章 価値創造への取り組み—非財務資本の強化

# 人的資本

グローバルに事業展開する当社グループは、**人材の多様性**を前提とした人材力の強化が重要と考えています。性別や年齢、国籍、障がいの有無などにかかわらず、多様な人材が能力を最大限に発揮できる環境づくりに努めています。

### ■ グループ従業員数の推移



### ダイバーシティ／女性の活躍

当社は、世界27カ国に拠点をもち、売上高の60%、生産高の90%以上を海外から生み出しています。また、M&Aにより新たな従業員が全世界で加わっています。

- 海外従業員比率 **91.9%**
- 女性従業員比率 **65.3%**
- 女性管理職比率 **19.2%**



当社の原点は「真摯なものづくり」への情熱とこだわりであり、会社のDNAでもあります。M&Aで統合した会社にもこのDNAを早期に浸透させ、グループの一体感を保っています。

### 人材育成

マテリアリティ **3**

当社グループ従業員のうち日本人は概ね8%程度に過ぎません。こうしたグローバル企業である当社グループにとって、グローバル人材が育ち活躍することは重要な経営課題の1つです。

当社グループでは、多様な人材を採用するとともに、グローバルに通用する人材を育成するためのさまざまな研修を行っています。

#### 主な取り組み

- 多くの従業員に海外赴任の機会を提供
- 米国ビジネススクールへの派遣 (次世代リーダー育成)
- 海外幹部クラスの従業員にリーダーシップ研修を実施
- 海外ナショナルスタッフの日本派遣研修 (業務スキル向上、日本語習得、ネットワーク構築)

### 今後の取り組み

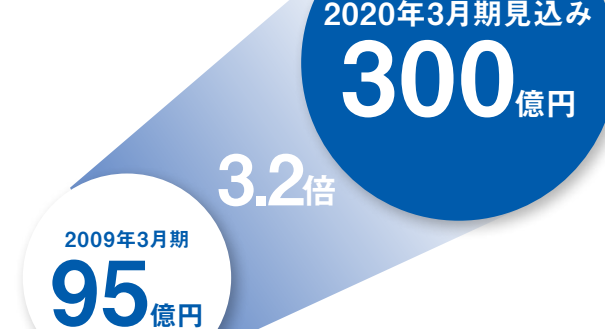
今後のさらなるビジネス拡大を見据え、国籍・文化を問わず人材を見出し、活躍できる環境を整えていきます。特に、これからの10年で売上高2.5兆円、営業利益2,500億円を目指すべく、「グローバル規模の人材育成・ダイバーシティの推進」をマテリアリティ (重要課題) に掲げ、すべての従業員がその力を最大限発揮できる環境づくりをさらに加速していきます。 | マテリアリティ P.40

ミネベアミツミの100周年に向けて、よりグローバルな人材育成を目的として人材開発部が中心となり、世界中の拠点と連携しながら取り組みを進めていきます。

# 知的資本

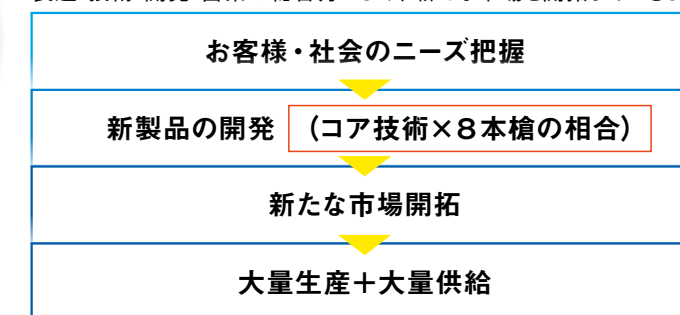
ミネベアミツミは、48年で48件のM&Aを通じて事業ポートフォリオの強化と見直しを行いながら、「製造資本」「人的資本」を増強してきました。さらなる持続的成長のためにも、お客様・社会のニーズに応える**新製品開発**により**新市場の開拓**に取り組んでまいります。

### ■ 研究開発費の推移



### ■ 「コア技術」と「8本槍製品」の相合による製品開発

研究開発投資の拡大に加え、製造・技術・開発・営業の総合力により、新たな市場を開拓していきます。



常識を超えた「違い」で新たな価値の創造

### 新製品開発事例

#### スマートLED照明



SALIOT (サリオ)は、当社の強みである「超精密機械加工技術」と「光学技術」を活用した、光を自在に操るスマートLED照明です。ここに当社の「高周波(無線)技術」と「センサー技術」を付加し、活用範囲を大きく広げました。

### ■ SALIOTの「コア技術」・「8本槍製品」とのシナジー

#### コア技術

- 超精密機械加工技術
  - ▶ 超薄型レンズの金型加工
- センサー技術
  - ▶ 追尾センサー
- 光学技術
  - ▶ 超薄型レンズのパターン設計
- 高周波技術
  - ▶ 無線コントロール
- 機構設計技術
  - ▶ 上下左右・配光角度調整 (ギヤ・モーター)

#### 8本槍で使用している製品

- ベアリング
- モーター
- センサー
- 電源
- 無線 / 通信 / ソフトウェア

「相合」によるシナジー効果

無線 / 通信 / ソフトウェア